

# 自治会会費、寄付金等の集金時期のお知らせ

寄付金・自治会費等については、例年通り各集金時期に一括で集金したいと思っております。

- 寄付金 (目安 2,200 円) 集金時期：5 月
  - 内訳 日南町社会福祉協議会会費 1,000 円
  - 日本赤十字社社資 500 円
  - 赤い羽根共同募金 500 円
  - 緑の募金事業 (緑の羽根) 200 円
- 盆行事寄付金 (目安 3,000 円) 集金時期：7 月末
- 自治会費 (2,000 円) 集金時期：9 月



## 道の駅「にちなん日野川の郷」オープン



4月22日に道の駅「にちなん日野川の郷」がオープンしました。町内の特産品・加工品などが販売されます。阿毘縁からも出品されます。詳細は道の駅ホームページにて参照下さい。営業時間は下記の通りです。

### 【営業時間】

- ◎直売所 9時～18時 (秋期：9～17時・冬期：9～16時)
- ◎レストラン 9時～11時 (喫茶時間) 11時～18時 (食事時間)
- ◎ショップまるごととまと 9時～17時

### 【定休日】

- ◎第2水曜日 ◎年末年始 (12月31日～1月3日)
- ※ショップまるごととまとは、年末年始のみ

## ゆきんこ村まつり

ゆきんこ村四季彩が5月21日(土)にイベント盛りだくさんのお祭りをされます。

花火・万灯・カラオケ等々イベント盛りだくさんで、花火に至っては、なんと1,000発を打ち上げるようです！

詳しくはゆきんこ村四季彩に問い合わせるか、地域振興センターにあるポスター及びチラシを参照下さい。



発行

高原だより

阿毘縁自治会  
阿毘縁むらづくり協議会

電話/FAX 87-0909

平成28年4月

(通巻123号)

## 各班の班長・自治会世帯数の紹介

	班名	班長名	自治会世帯数
大菅	大菅上	別所 友好	7
	大菅下	足立 進	3
	大菅下	藤原 幸一	7
上阿毘縁	日向側	白根 志津子	3
	陰地側	重親 早苗	7
	大谷	荒金 勝義	2
	宮ノ前	荒金 実	5
	木舟	重親 早苗	3
	若子原	大原 喜久恵	3
	上ノ下	福馬 一夫	7
	緑屋	石原 勉	3
下阿毘縁	寺の前上	石原 聡	5
	寺の前下	生田 享也	6
	下の中	木村 満	7
	下の下	石倉 靖雄	9
	深谷	秋末 政明	7
	砺波上	白根 義広	5
	砺波下	大塚 克美	8
大原	岸 幸利	7	
計			104

むらづくり協議会・自治会 各部員紹介

【総務部】会計管理・事務管理・集会所管理・盆踊り 等

部長 荒金 敏文  
 副部長 影山 敏之  
 山城 博邦  
 福田 貢

【文化学習部】人権研修・文化祭・子供育成事業 等

部長 林 富美代  
 副部長 生田 享也  
 部員 坪倉 早苗 足立 伸子 荒金 富士子  
 重親 早苗 大原 喜久恵 岩田 美保子  
 石原 悦子 福田 早苗 安田 雅子  
 村上 裕子 岸 弘美

【保健・福祉部】まめな会・支えあい活動・体育行事 等

部長 坪倉 勝幸  
 副部長 藤原 幸一  
 部員 足立 福子 荒金 敏江  
 丸山 恵子 石倉 早百合 荒金 カツコ  
 松山 陸子 福馬 啓子 柳原 厚子  
 高柴 玲子 遠藤 一男 大塚 厚  
 今川 義徳 木村 励 石橋 弘充  
 足立 進也 山城 有規 荒金 将之

【消防・防災部】自衛消防団 等

部長 石倉 敏広 (自衛消防団長)  
 副部長 木村 実次  
 副団長 遠藤 一男 飛田 仁司  
 岸 幸利 村上 讓

【交流活動活性化委員会】

荒金 実

「阿毘縁むらづくりアンケート調査」報告 (3)

◇集いの場作り◇

	男	女	合計
現在参加している	1	17	18
今後参加したい	20	17	37
参加しない	15	9	24
その他	5	3	8

◇集いの場作り◇

町と自治会、各集会所の世話人さんの協力で、「まめな会」、「いきいき百歳体操」など「集いの場」作りをしています。どの会場でも参加者は女性が多く、男性の参加者を増やすことが課題です。「現在参加している」と回答した18名の内、男性は1人のみです。「今後参加したい」という方は男性、女性共に20名近くおられますので、「集いの場」の内容、持ち方などの検討が必要です。

◇買い物支援◇

	男	女	合計
買い物	14	29	43
買い物と世間話	12	6	18

◇買い物支援・移動販売◇

アップルハウスは残念ながら閉店されましたが、利用された方の多くは、「買い物」または「買い物と世間話」という方が大半でした。

◇移動販売者◇

	男	女	合計
利用したい	31	30	61
利用しない	17	18	35

「移動販売」は、男女ともに3人の内2人の方が「利用したい」と回答されています。アンケート結果を業者の方にも伝えており、積極的な意向を聞いています。

◇空き家問題◇

	男	女	合計
困っている	7	8	15
将来空き家になる	15	12	27
その他	2	1	3

◇空き家問題◇

「近所の空き家等で困っている」という方が2割近くあり、町と協議しながら対策をとっていく必要があります。また、「自分の家も将来空き家になる」と回答された方も多く、働く場の確保、後継者問題など多くの課題があります。

◇気軽に寄れる場◇

	男	女	合計
必要	28	26	54
必要ない	2	6	8
わからない	16	22	38

◇気軽に寄れる場◇

「気軽に寄れる場」についても「必要」と回答された方が6割近いですが、「わからない」という方も多く、さらに検討が必要です。

活動記録

《4月》

10日：文化学習部会

11日：総務部会

13日：保健・福祉部会

22日：にちなん日野川の郷オープン  
消防防災・自衛消防団会議

28日：第2回役員会

これからの予定

《5月》

23日：自治協議会総会

31日：自治協議会・自治会長合同会議

支援員のつばやき

町が勧める百歳体操を週1〜2回行くと、手や足の筋力がついて動きが楽になり、転びにくくなるという▼農作業の疲れが違ってきたという声も聞く▼椅子に腰かけ手や足をゆっくり動かし、椅子からゆっくり、ゆっくり立ち上がったりをくり返す▼慣れてきたら、200グラム程度の重りをつけて同じ運動を行い、徐々に重りを増やす▼集まって始める地域には、DVDを配布し映像を見ながら体操する。指導にも来てくれる▼私は、400グラムの重りで始めたら、少し、きつかった▼10歳以上上の人が、平気で行っている▼冬の間、毎週、体操を続けていた効果らしい。